

令和2年12月24日

保護者の皆様へ

下妻市教育委員会教育長 横瀬 晴夫

### 市立小中学校の2学期制への移行について

歳末の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本市学校教育活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、市立小中学校につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の方針や県の指針に基づき、本年度当初に約2か月間の臨時休校措置を実施いたしました。このため、例年より学習内容が遅れることとなりましたが、現在、各学校ではその遅れを取り戻すため、新型コロナウイルス感染症対策に取り組みながら、授業の実施を最優先に考え、学校運営を進めています。なお、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各学校が修学旅行や運動会をはじめとする各種行事の中止や変更を余儀なくされていることは、保護者の皆様もご承知のことと存じます。

新型コロナウイルス感染症につきましては、いまだに終息の兆しが見えないことから、今後の学校運営については、新型コロナウイルスとの共存を前提に行っていく必要があります。このため、市教育委員会におきましては、ウィズコロナの中でも授業時数の確保が図れるよう、市校長会、教頭会、教務主任会とのプロジェクトチームを立ち上げ、すでに2学期制を導入している市の教育委員会に対しアンケートや現地調査を実施し、2学期制の導入についての研究を進めてまいりました。その結果、2学期制への移行は、3学期制の維持と比較すると、授業時数の確保の観点から相当の効果が期待できるとの結論に至りました。さらには、2学期制への移行は、教員の働き方改革に対しても効果が見込めると考えています。

つきましては、市立小中学校の学期について、児童生徒と教員のため、令和3年度から2学期制に移行したく、別紙のとおりその概要をお知らせいたします。

保護者の皆様におかれましては、今般の取組に対するご理解とご協力を賜りたく、よろしくお願いたします。